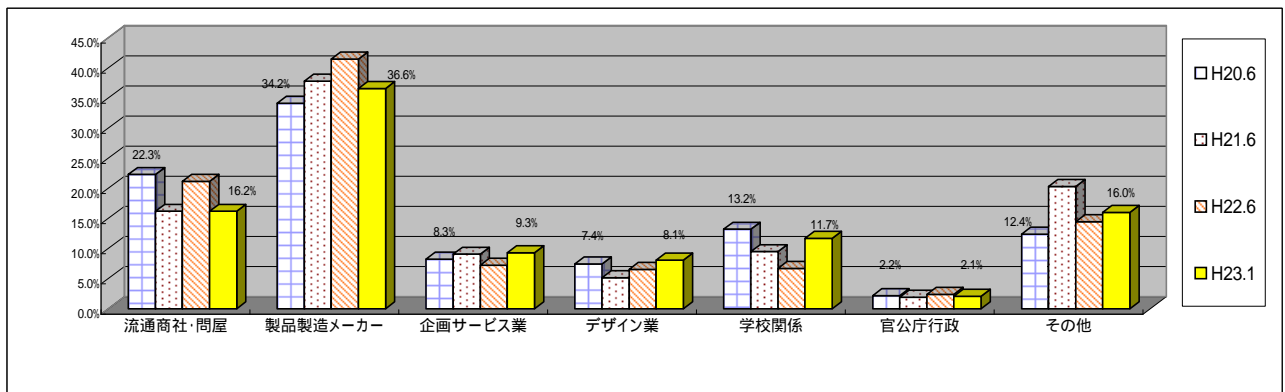


過去来客アンケート調査データ比較

2011.1.27・28 第83回東京レザーフェア

Q1-1 お客様の業界(回答数)

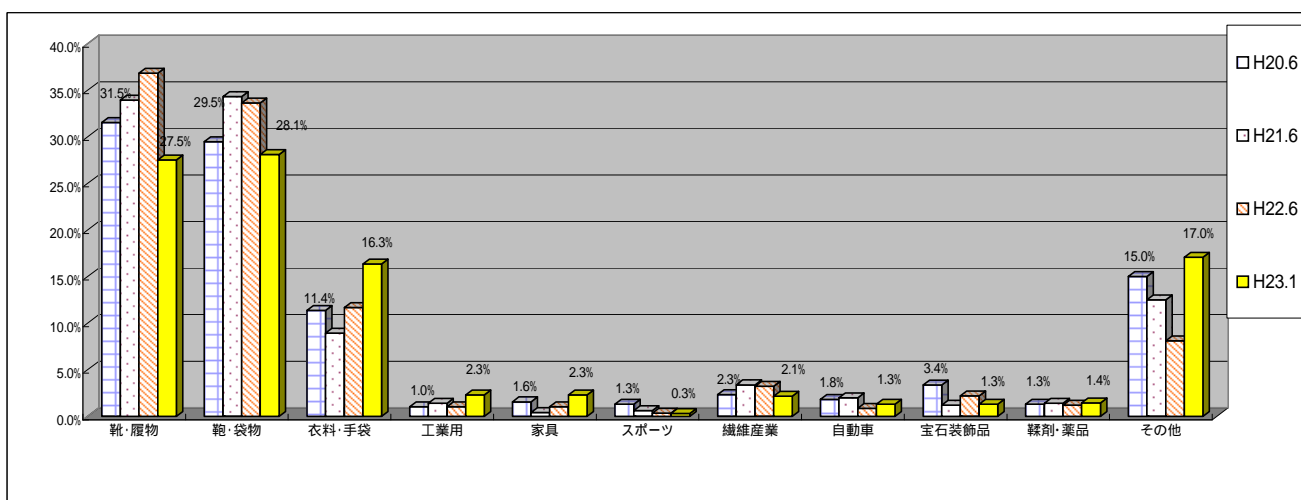
回数	年度/月	第78回 H20.6		第80回 H21.6		第82回 H22.6		第83回 H23.1		来客傾向	
開催期日		2008年6月19日・20日		2009年6月25日・26日		2010年6月24日・25日		2011年1月27日・28日			
Q1-1 お客様の業界(回答数)		回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	H20.6～H23.1 の間業界比率 の増減	H20.6～H23.1の間業界比率の増減傾向
流通商社・問屋		81	22.3%	75	16.2%	123	21.2%	106	16.2%	-6.1%	波動はあるが減少傾向
製品製造メーカー		124	34.2%	175	37.8%	241	41.5%	240	36.6%	2.4%	微変動で推移
企画サービス業		30	8.3%	42	9.1%	42	7.2%	61	9.3%	1.0%	
デザイン業		27	7.4%	24	5.2%	38	6.5%	53	8.1%	0.7%	
学校関係		48	13.2%	44	9.5%	39	6.7%	77	11.7%	-1.5%	
官公庁行政		8	2.2%	9	1.9%	14	2.4%	14	2.1%	-0.1%	
その他		45	12.4%	94	20.3%	84	14.5%	105	16.0%	3.6%	
計		363	100.0%	463	100.0%	581	100.0%	656	100.0%		



第83回 H23.1
 その他
 学生 (29)
 IT (3)
 小物 (3)
 個人 (3)
 輸送業 (3)
 レザーメーカー (2)
 印刷 (2)
 編集, 靴工房, 木型, 金融, 百貨店, 皮業, 学術団体, デザイン製作, 宣伝, 手芸, 革加工,
 伝統工芸生活用品, 自動車シートホテル, 通販, 加工業, 修理, 小売業, プレス, 機械メーカ
 以上(各1)

Q1-2 お客様の業種(回答数)

回数 年度 / 月	第78回 H20.6		第80回 H21.6		第82回 H22.6		第83回 H23.1		来客傾向	
開催期日	2008年6月19日・20日		2009年6月25日・26日		2010年6月24日・25日		2011年1月27日・28日			
Q1-2 お客様の業種(回答数)	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	H20.6～H23.1 の間業種比率 の増減	H20.6～H23.1の間業界比率の増減傾向
靴・履物	122	31.5%	171	33.9%	218	36.8%	192	27.5%	-4.0%	減少傾向
鞆・袋物	114	29.5%	173	34.3%	199	33.6%	196	28.1%	-1.4%	
衣料・手袋	44	11.4%	45	8.9%	69	11.7%	114	16.3%	5.0%	微増傾向
工業用	4	1.0%	7	1.4%	6	1.0%	16	2.3%	1.3%	
家具	6	1.6%	2	0.4%	6	1.0%	16	2.3%	0.7%	
スポーツ	5	1.3%	3	0.6%	2	0.3%	2	0.3%	-1.0%	
繊維産業	9	2.3%	17	3.4%	19	3.2%	15	2.1%	-0.2%	
自動車	7	1.8%	10	2.0%	5	0.8%	9	1.3%	-0.5%	
宝石装飾品	13	3.4%	6	1.2%	13	2.2%	9	1.3%	-2.1%	
鞣剤・薬品	5	1.3%	7	1.4%	7	1.2%	10	1.4%	0.1%	
その他	58	15.0%	63	12.5%	48	8.1%	119	17.0%	2.1%	
計	387	100.0%	504	100.0%	592	100.0%	698	100.0%		

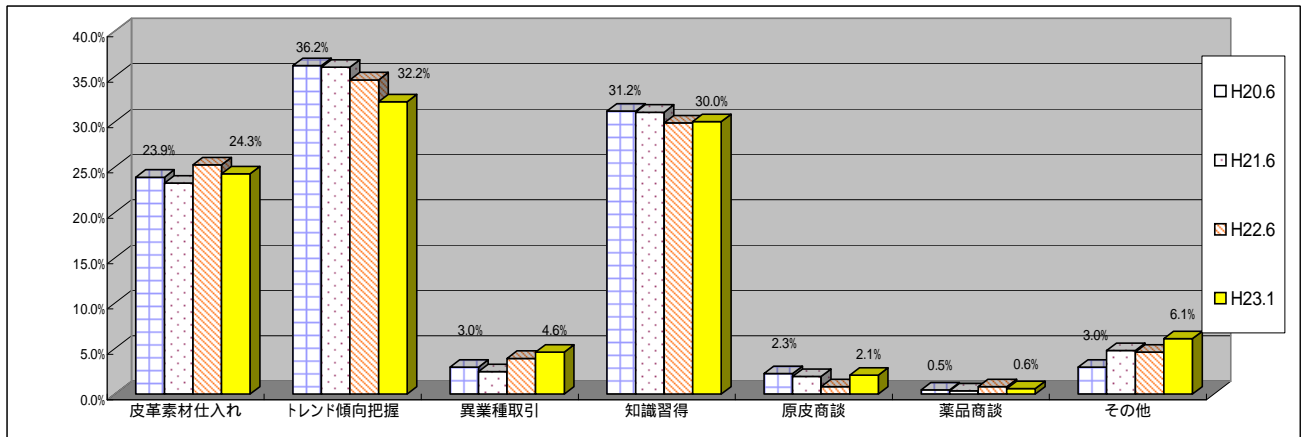


第83回 H23.1 学生(14)
 その他 雑貨(6)
 IT(4)
 輸送業(3)
 機械メーカー(3)他

近年の靴履物、鞆袋物の減少傾向はインポート製品の比率増による影響が大きいと見られる。
 衣料手袋及び工業用品、家具に増加が見られるが、靴履物、鞆袋物の減少傾向に届かない。
 一時期期待された宝石装飾品は、景気の動向で左右され減少傾向にあるので期待減少。

Q2 来場目的(回答数)

回数	年度/月	第78回 H20.6		第80回 H21.6		第82回 H22.6		第83回 H23.1		来客傾向	
	開催期日	2008年6月19日・20日		2009年6月25日・26日		2010年6月24日・25日		2011年1月27日・28日			
Q2 来場目的 (回答数)	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	H20.6～H23.1 の間目的比率 の増減	H20.6～H23.1の間業界比率の増減傾向	
皮革素材仕入れ	105	23.9%	131	23.3%	186	25.3%	199	24.3%	0.4%		
トレンド傾向把握	159	36.2%	203	36.1%	255	34.6%	264	32.2%	-4.0%	減少	
異業種取引	13	3.0%	14	2.5%	29	3.9%	38	4.6%	1.7%	微増	
知識習得	137	31.2%	175	31.1%	220	29.9%	246	30.0%	-1.2%		
原皮商談	10	2.3%	11	2.0%	6	0.8%	17	2.1%	-0.2%		
薬品商談	2	0.5%	2	0.4%	6	0.8%	5	0.6%	0.2%		
その他	13	3.0%	27	4.8%	34	4.6%	50	6.1%	3.1%		
計	439	100.0%	563	100.0%	736	100.0%	819	100.0%			



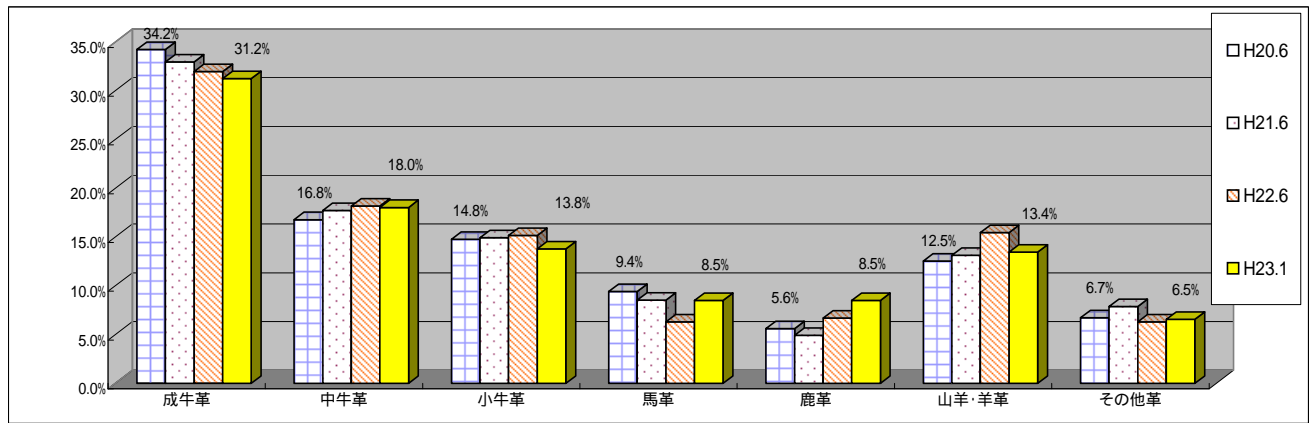
第83回 H23.1 ファッションショー(12)
 その他 取材(2)
 郊外学習(2)
 アテント(2)他

トレンド傾向把握は知識修得と同じ内容であり、前者は流通及びメーカーが、後者は学校等の知識修得と見られる。
 混在する可能性がある。

トレンド把握傾向が減少した経緯は景気後退で流通の動きの鈍化が起因か？
 異業種取引の来場者増加は、兵庫県が異業種向けPRを強化したことがあげられるのでは、異業種の回答数の微増傾向があり継続して見守る必要あり。

Q3-1 仕入計画

回数	年度/月	第78回 H20.6		第80回 H21.6		第82回 H22.6		第83回 H23.1		来客傾向	
開催期日		2008年6月19日・20日		2009年6月25日・26日		2010年6月24日・25日		2011年1月27日・28日			
Q3-1 仕入計画	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	H20.6～H23.1 の間仕入計画 革種比率の増減		H20.6～H23.1の間業界比率の増減傾向
成牛革	153	34.2%	201	33.0%	234	32.0%	272	31.2%	-3.0%	減少傾向	
中牛革	75	16.8%	108	17.7%	133	18.2%	157	18.0%	1.2%		
小牛革	66	14.8%	91	14.9%	111	15.2%	120	13.8%	-1.0%		
馬革	42	9.4%	52	8.5%	46	6.3%	74	8.5%	-0.9%		
鹿革	25	5.6%	30	4.9%	49	6.7%	74	8.5%	2.9%	増加傾向大きい	
山羊・羊革	56	12.5%	80	13.1%	113	15.4%	117	13.4%	0.9%		
その他革	30	6.7%	48	7.9%	46	6.3%	57	6.5%	-0.2%		
計	447	100.0%	610	100.0%	732	100.0%	871	100.0%			



第83回 H23.1 その他内容

合成皮革(7) 豚革(5) なし(5)
全般(4) ハット(2) 他

成牛革の減少傾向と鹿革の増加傾向が見られる。
成牛革の減少は中牛革への変化としてみる事ができるがインポート物の増加により成牛革の減少傾向とも見られる。
鹿革は自治体による有害獣駆除と鹿肉及び皮革等加工品への活用事例があり見直された存在感があり増加したものと見られる。

Q3-3 企画検討枚数

回数	年度/月	第78回 H20.6		第80回 H21.6		第82回 H22.6		第83回 H23.1		企画検討枚数傾向	
開催期日		2008年6月19日・20日		2009年6月25日・26日		2010年6月24日・25日		2011年1月27日・28日			
Q3-3 企画検討枚数	回答数	枚	回答数	枚	回答数	枚	回答数	枚	H20.6とH23.1 の対比・仕入 計画枚数の増減		H23年1月傾向
1枚	1	1	4	4	8	8	4	0	-1		
2枚	3	6	6	12	9	18	15	15	9		
3枚	5	15	5	15	11	33	19	38	23		
5枚	4	12	7	35	10	50	15	45	33	増加傾向	
1～6枚	5	25	8	48	12	120	4	40	15		
10枚	10	100	6	60	3	60	5	25	-75	減少傾向	
20枚	5	100	3	60	10	200	17	85	-15	減少傾向	
24枚	1	30	1	24	3	90	1	6	-24	減少傾向	
30枚	1	40	1	30	6	300	28	280	240	増加傾向	
50枚	5	50	4	200	14	1,400	2	40	-10		
10～50枚	8	800	1	50	1	200	7	140	-660	大きく減少	
100枚	1	200	5	500	1	300	7	210	10		
500枚	1	500	2	1,000	1	500	10	500	0		
500～1,000枚	1	600	1	1,000			15	1,500	900	増加傾向	
1000枚			2	2,000	3	3,000	4	4,000	-	増加傾向	
1,500・2,000					2	3,500	1	10,000	-		
5,000	1	5,000							-		
10,000					1	10,000			-		
未定	15	15	21	0					-15		
合計数	67	7,494	77	5,038	95	19,779	154	16,924			

表4回の傾向では流通の中軸となる5枚～1000枚(2点破線内)の範囲で微増傾向になるが小変化。
平成20年にはすでに多種少数化の傾向は強く、さらに過去データとの比較により推移。

Q4 お気に入り皮革素材有無

回数	第78回 H20.6		第80回 H21.6		第82回 H22.6		第83回 H23.1		来客傾向分析	
開催期日	2008年6月19日・20日		2009年6月25日・26日		2010年6月24日・25日		2011年1月27日・28日			
Q4 お気に入り皮革素材有無	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	H20.6～H23.1 の間仕入計画 比率の変化	傾向
見つかった	35	11.0%	49	11.7%	60	11.4%	68	11.7%	0.7%	変動寡少
イメージは出来た	81	25.5%	97	23.2%	116	22.1%	147	25.4%	-0.1%	"
検討中	154	48.4%	209	50.0%	251	47.8%	272	47.0%	-1.5%	"
試作要す	19	6.0%	27	6.5%	38	7.2%	41	7.1%	1.1%	"
見つからない	29	9.1%	36	8.6%	60	11.4%	51	8.8%	-0.3%	"
合計数	318	100%	418	100%	525	100%	579	579		

